

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の基本となるアセスメント表とグループホーム独自のフェイスシートがないこと。	早急にアセスメント表、並びにフェイスシートを作成	家族、主治医から聞き取りをおこない作成する。	2ヶ月
2	35	災害、火災に備えての安全な避難場所の確保すること	避難場所を東にある小規模多機能ホームに協力を得て誘導、避難場所とし、無理な場合は近くの空き地を避難場所とする	4月中に夜間の火災を想定した火災訓練を消防署協力のもと実施する	1ヶ月
3	36	個人情報保護を含むプライバシーの確保は人権尊重につながることを理解する	職員全員が人権尊重についてのさらなる知識を得る	人権尊重、権利擁護等に関する研修にはできるだけ職員全員が参加し、情報は共有する	12ヶ月
4	4	運営推進会議が開催できていない	定期的に運営推進会議を開催する	運営推進会議を早急に開催し、次回の会議につなげていく	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。